R4年度 児童指導員科(発達障害支援者養成) 特定研修生の受入について

出願期間	第1期 2022/1/1～2/28	第2期 2022/4/1～5/31	第3期 2022/6/1～7/31
面 接 日	3月18日(金) ※別日程調整可	6月24日(金) ※別日程調整可	8月26日(金) ※別日程調整可
出願資格	医療、教育、福祉分野において発達障害支援に携わる現職者 (所属長からの推薦が必要)		
定　　員	6名(定員になり次第終了)		
研修期間	2022/9/1～2023/3/31　※うち10/1～2/28を必修期間とする		
選考方法	研修計画書に基づいた面接		
選 考 料	なし		
研修費用	教材費(実費負担)		

令和4年度　発達障害支援専門職研修課程（特定研修生）実施要項

学院児童指導員科（発達障害支援者養成）において、特定研修生として受講を希望する者は、次により申込みをしてください。

1、受講資格	・発達障害支援に携わる医療、教育、福祉分野における現職者 ・所属長からの推薦がある者
2、定　　員	6名
3、研修期間	2022/9/1～2023/3/31 ※うち10/1～2/28までを必修期間とする
4、申込期間	・2022年1月1日～2月28日(第１期) ・2022年4月1日～5月31日(第２期) ・2022年6月1日～7月31日(第３期) ※定員になり次第、終了
5、提　出　先	郵送(書留)または持参により提出してください。(当日消印有効) 〒359-8555 埼玉県所沢市並木　４－１ 国立障害者リハビリテーションセンター 学院　事務室
6、提出書類等	①特定研修生受入願 ②履歴書 ③健康診断書 ④研修計画書 ⑤勤務証明書 ⑥推薦書(所属長)
7、選考方法	研修計画書に基づいた面接
8、選　考　料	なし
9、研　修　費	実費負担(教材費として5万円程度) ※残金は修了時に返金
10、問い合わせ先	〒359-8555 埼玉県所沢市並木　４－１ 国立障害者リハビリテーションセンター 学院　事務室 電話：04-2995-3100(内線2610)

（別紙）

発達障害支援専門職研修課程（特定研修生）カリキュラム

2021.12.1

科目分類	履修科目	担当講義	講師名	履修時間			
				講義	演習	実習等	合計
発達障害福祉論	社会福祉行政論	児童福祉	児童相談係長（厚生労働省）	4			8
		障害福祉	田中　正博（日本発達障害連盟）	4			
	医学概論		江藤　文夫（国立障害者リハビリテーションセンター）	4			4
	リハビリテーション概論	リハビリテーションとQOL	芳賀　信彦（国立障害者リハビリテーションセンター）	2			12
		ICF概論	深津　玲子（国立障害者リハビリテーションセンター）	2			
		行動障害	小石　誠二（川崎こども心理ケアセンターかなで）	8			
	生命倫理学	出生診断、生殖補助医療	岡田　英己子（東京都立大学）	8			16
		自己決定権、インフォームドコンセント	関　剛規（国立障害者リハビリテーションセンター）	8			
	発達障害医学		本田　秀夫（信州大学）	16			16
	発達障害福祉史	世界史	岡田　英己子（東京都立大学）	12			24
		日本史	関　剛規（国立障害者リハビリテーションセンター）	12			
	看護概論		櫻井　初子（訪問看護ステーション　てのひら）	16			16
	乳幼児保健論		中嶋　彩（ネストやまなし）	16			16
	重症心身障害論		櫻井　初子（訪問看護ステーション　てのひら）	8			8
	知的障害者福祉論		関　剛規（国立障害者リハビリテーションセンター）	16			16
	発達障害者福祉論		泉　浩平（国立障害者リハビリテーションセンター）	4			16
			林　克也（国立障害者リハビリテーションセンター）	4			
			畠山　和也（国立障害者リハビリテーションセンター）	4			
			与那城　郁子（国立障害者リハビリテーションセンター）	4			
	精神障害者保健福祉論		荒田　智史（FLATSヒルサイドクリニック）	16			16
発達障害支援論	ソーシャルワーク理論		秋山　佳秀（国立障害者リハビリテーションセンター）	16			16
	児童発達支援論		田ヶ谷　雅夫（ぶどうの里）	8			16
			五味　洋一（群馬大学）	8			
	生涯発達論		川渕　竜也（国立障害者リハビリテーションセンター）	16			16
	家族支援		白馬　智美（横浜市総合リハビリテーションセンター）	8			16
			長嶺　麻香（横浜市総合リハビリテーションセンター）	8			
	就労支援		藤巻　鉄士（練馬区立大泉障害者地域生活支援センター）	16			16
	強度行動障害		関　剛規（国立障害者リハビリテーションセンター）	16			16
	性と支援		山本　良典（東京都心身障害者福祉センター）	16			16
	虐待		工藤　宏子（文教大学）	16			16
	触法・非行		渡辺　守（国立のぞみの園） 峯岸　一馬（国立のぞみの園）	12			16
			有賀　道生（桐の木クリニック）	4			
発達障害演習	研究方法		川渕　竜也（国立障害者リハビリテーションセンター）		16		16
	支援技法	概論	関　剛規（国立障害者リハビリテーションセンター）		4		44
		TEACCH	諏訪　利明（川崎医療福祉大学）		16		
		感覚刺激と感覚運動	杉本　拓哉（国立障害者リハビリテーションセンター）		8		
		行動障害	高橋　潔（弘済学園）		8		
		障害スポーツと余暇	野村　一路（日本体育大学）		8		
	個別支援計画		関　剛規（国立障害者リハビリテーションセンター）		20		20
	コミュニケーション支援		倉井　成子（学院外部講師）		12		20
			田中　里実（国立障害者リハビリテーションセンター）		8		
	スーパービジョン		川渕　竜也（国立障害者リハビリテーションセンター）		20		20
	カウンセリング		金子　絵里乃（日本大学）		20		20
	面接技法		渡邉　和美（警察庁科学警察研究所） 平間　一樹（警察庁科学警察研究所）		8		8
	アセスメント	ABA	川渕　竜也（国立障害者リハビリテーションセンター）		8		20
		Vineland Ⅱ	川渕　竜也（国立障害者リハビリテーションセンター）		12		
	多職種連携	自立支援協議会	福岡　寿（学院外部講師）		4		20
		発達障害	松上　利男（北摂杉の子会）		4		
		医療、教育、福祉の連携	西牧　謙吾（国立障害者リハビリテーションセンター）		4		
		地域連携	縄田　裕弘（うめだ・あけぼの学園）		8		
事例研究	施設		安田　知明（ありのまま舎）			8	40
	地域		山口　玲子（きらきら星）			8	
	学校		佐々木　仁子（埼玉YMCA）			8	
	児童		中村　みゆき（ライフ・ステージ・サポートみえ）			8	
	幼児		立松　英子（東京福祉大学）			8	
実　習	療育実習／職場モニタリング実習※		児童指導員科教官			94	94
特別講義	研修会		研修会講師（国立障害者リハビリテーションセンター）			160	166
	法学Ⅱ		障害児専門官（厚生労働省）	2			
	法学Ⅲ		知的障害専門官（厚生労働省）	2			
	法学Ⅳ		発達障害専門官（厚生労働省）	2			
特別研究	（事例研究/文献・調査研究）		児童指導員科教官			40	40
合　計				318	188	334	840

※全カリキュラム時間の2/3以上を受講する

※A. 療育実習
- インテーク面接、実習前面接、療育5回（10月～12月の土曜日半日）、ケースカンファレンス１回
- 病院での診察、発達検査、面談などへの同席（11月中旬予定）

B. 職場モニタリング実習
- 研修成果活用のための職場アセスメントやプランニング
- 3月実施(研修のまとめと4月に向けた準備)